



日本共産党 和田正子

一緒に、
政治を動かしましょう。

私は保育の現場で働き、大田区で区議会議員を4期16年つとめました。

みなさんいま自民党政治は若者と高齢者を分断させ、そして社会保障を削り、教育予算も減らしています。

国民に負担を増やしています。

私はこういう政治を変えて、子どもから高齢者まで安心して暮らせる、そういう国に変えていきたいと思っております。

そのために自民党政治と真つ向対決でがんばります。

和田正子プロフィール

福島県出身 75歳
久が原共同保育園長として15年。大田区議会議員4期。党区議団幹事長。健康福祉委員長・防災特別委員長などを歴任。現在党大田地区常任委員。家族は夫、3男。趣味はハイキング、旅行、合唱など

自民党政治を大もとから変えたい。 日本共産党が伸びれば政治が変わる!

党創立102年。いちばん歴史があって、いちばん革新的

日本共産党の突破力

日本共産党が躍進した時、国政・外交が動いた

1972年総選挙 共産党、14議席から39議席へ

保育園増設、公害規制がすすむ。
高齢者の医療が無料に。沖縄が日本に復帰。

1996年総選挙 共産党、15議席から26議席へ

未払いのサービス残業代支払い。

2014年総選挙 共産党、8議席から21議席へ

安保法制に反対する市民と野党の共闘が実現。
その力で「桜を見る会」追及、コロナ給付金実現。
国連で核兵器禁止条約が成立した時、日本共産党は唯一国連で演説しました。

どんなに迫害・弾圧されても「戦争反対・主権在民」をつらぬき、そのたたかいは戦後、憲法に実りました。

戦争反対、国民主権

自民党の裏金あばいた「赤旗」スクープ

裏金議員の一扫 ●企業・団体献金の禁止

くらし・環境・人権を守る

- 物価高対策・消費税ゼロめざし、まず5%に
- 賃上げと労働時間「1日7時間、週35時間」への短縮
- 神宮外苑・日比谷公園の樹木を守る
- 学費ゼロめざし今すぐ半額に、奨学金返済支援
- ジェンダー平等、選択的夫婦別姓

軍拡ストップ、平和憲法いかす外交

比例「日本共産党」とお書き
代表は「日本共産党」ください